

	分類	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
15	社	家庭教育学級	「ぐりふ～・さくらのスマホ時代の ネットトラブル予防教室」 「めぐみ」	鹿屋市立西俣小学校
16	社	市人権教育研修会	「ここに咲く花」 「親愛なるあなたへ」	志布志市教委生涯学習課
17	学	社会科学習	「野井倉甚兵衛～シラス台地に水を ～」	西之表市立下西小学校
18	学	人権教室	「知らんぷり」	中種子町立納官小学校
19	職	職員研修	「ハンセン病 今を生きる」	屋久島町立中央中学校
20	学	人権教室	「とべないホタル」	奄美市立名瀬小学校
21	学	人権同和教育	「桃色のクレヨン」	奄美市立小湊小学校
22	学	社会科学習	「千年の約束」	奄美市立崎原小学校
23	学	人権教室	「とべないホタル」	奄美市立住用小学校
24	学	人権教室	「プレゼント」	奄美市立手花部小学校
25	学	安全指導	「安全に通学しよう～自分で身を守 る, みんなで守る～」	奄美市立屋仁小学校
26	学	人権教室	「未来への虹～ぼくのおじさんは, ハンセン病～」	大和村立大和小学校
27	学	学級活動	「国立ハンセン病資料館語り部活動 平沢保治さん講演」	瀬戸内町立古仁屋小学校
28	学	薬物乱用防止教室	「Trap『罠』～身近に潜む薬物 の恐ろしい罠～」	瀬戸内町立阿木名中学校
29	学	道徳学習	「ほんとの空」	瀬戸内町立諸鈍中学校
30	学	社会科学習	「補助犬ができること, あなたにで きること」	龍郷町立龍郷小学校
31	学	人権教室	「いじめっこザルと正直カニさん」 「自分の胸に手を当てて」	龍郷町立大勝小学校
32	学	特別活動	「サダコ ～広島少女と20世紀～」	天城町立天城中学校
33	学	学級活動	「とべないホタル」	天城町立岡前小学校与名間分校
34	社	うも～り図書館	「青い山脈」「島育ち」	喜界町図書館

事例を提供して下さった学校, 教育委員会, 教育事務所, 各種団体の皆様, 御協力ありがとうございました。

映像教材活用事例 15 (後期)

事例提供団体等名	鹿屋市立西俣小学校		
学習・研修会名	家庭教育学級「人権問題について」	対象者	保護者・職員
学習・研修内容	人権問題について「インターネット等による人権侵害」 「北朝鮮当局による拉致問題等」		
映像教材名	「ぐりぶ～・さくらのスマホ時代のネットトラブル予防教室」 「めぐみ」(北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ)	種類 時間	DVD 10分 DVD 25分
映像教材の概要	<p>インターネットが暮らしに占める割合は、大きなものとなっている。自分の名前や顔を知られることなく情報発信できるため、悪用されやすく、犯罪も増加している。安易にネット上に放たれた言葉は、波紋のように広がり、凶器や暴力へと姿を変える。</p> <p>北朝鮮当局による拉致問題等に関して、わたしたちができることは、決して風化させないこと。一人一人がこの問題に目を向け、関心を持ち続けることが、問題解決への大切な一歩となる。</p>		
教材借用先等	学校配布用DVD		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 インターネット等による人権侵害について(5分) 資料をもとに、インターネット上において、現在、どのような人権問題が起きているのかを知る。 2 北朝鮮当局による拉致問題等について(5分) 北朝鮮当局によって拉致された被害者等に、現在、どのような人権問題が起きているのかを知る。 3 DVD視聴(35分) スマホ時代のネットトラブル予防教室 ・ネットいじめやネット依存、著作権・肖像権侵害など、インターネット利用に伴う様々なトラブルが発生している今日、ネットトラブルに遭遇した際の対処法を学ぶ。 めぐみ(北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ) ・拉致が1970～80年代に全国で多発し、政府が拉致被害者として認定したのは17名。他にも拉致の可能性が疑われる行方不明の方々も多い。 第1回日朝首脳会談で北朝鮮は拉致を認めて謝罪し、5名は帰国。残りの不明者については、未だに北朝鮮から納得いく説明はない。 4 情報交換(10分) DVD視聴をもとに、感想等を発表し、情報交換を行う。 5 学校から(5分) 		
成果・課題	<p>保護者同士で学び合うことで、自らのこととして考えることができる研修(家庭教育学級)となった。</p> <p>DVD(映像)視聴では、視覚や聴覚に直接具体的に訴えるため、印象を深く残すことができる。また、視聴者が内容を容易に受け入れることができる。そのため、人権問題についてより知ることができた。</p> <p>DVD教材をあらかじめ視聴を行うことで、本研修により効果的な(ねらいに迫る)DVDを選定することができた。</p>		

映像教材活用事例 16 (後期)

事例提供団体等名	志布志市教育委員会生涯学習課		
学習・研修会名	市人権教育研修会「ビデオフォーラム」	対象者	市民
学習・研修内容	人権一般に関する内容，いじめに関する内容		
映像教材名	「こころに咲く花」(地区) 「親愛なるあなたへ」(地区)	種類・時間	DVD・35分 DVD・36分
映像教材の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校や地域でのいじめ，職場でのパワハラ，セクハラ等の人権侵害について考える内容である。 ・ 一人ひとりの「気付き」こそが，支え合う力が低下した地域の「再生」につながる。無関心，無理解という冷たい壁を破って，温かい見守りと相互支援を進めることの大切さを語りかけてくる内容であった。 		
教材借用先等	曾於地区視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会行事 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育長挨拶 ・ 趣旨説明 2 ビデオ視聴 <ul style="list-style-type: none"> ・ DVD「こころに咲く花」視聴 3 いじめについて(指導主事) 4 ビデオ視聴 <ul style="list-style-type: none"> ・ DVD「親愛なるあなたへ」視聴 5 意見交換・感想等(社会教育主事) 6 人権学習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な人権問題(社会教育主事) 7 閉会 		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビデオの内容と重なる「いじめ」について学校教育課の指導主事とも連携して学習することができた。 ・ 感動的で分かりやすいビデオ教材であったため，学校や地域での活用も図るよう，フロアーからの意見もあった。 		



映像教材活用事例 17 (後期)

事例提供団体等名	西之表市立下西小学校		
学習・研修会名	社会科学習	対象者	小学4年生
学習・研修内容	「昔から今へと続くまちづくり」		
映像教材名	野井倉甚兵衛 ～シラス台地に水を～	種類・時間	VHS 26分
映像教材の概要	台地に水を引き、水田を作ろうと一生をかけて取り組んだ野井倉甚兵衛の努力や苦勞を表現している。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>【1回目】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 野井倉甚兵衛のことを資料集で調べた後、VTRを視聴した。 (はじめの6～7分) 2 自分たちの調べたことが、およそあっていたか確認した。 <p>【2回目】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 台地の人々や野井倉甚兵衛が決心したことや、工事にとりかかった初期のころの様子を確認した。 (前回の続き10分ほど) <p>【3回目】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 工事の後半や完成の喜び、現在の台地の様子を調べた後、VTRを視聴した。(前回の続きから最後まで) 2 自分たちの調べたことがあっていたか、村人たちの気持ちを想像できたか、確認した。 		
成果・課題	授業(資料)に出てくる内容の所を少しずつVTRと対比させながら使用した。昔の様子のイメージのつかみにくい小学4年生にとっては、3回に分けて教材を活用したことで、理解度を深める手立てになったと思う。		

映像教材活用事例18(後期)

事例提供団体等名	中種子町立納官小学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	全校児童
学習・研修内容	人権を守るために大切なことはどのような気持ちかを考える学習		
映像教材名	「知らんぷり」	種類 時間	VHS 21分
映像教材の概要	アキラは、同級生のドンちゃんがいじめを受けていることに気付く。しかし、自分自身へのいやがらせを恐れるアキラは、見て見ぬふりを続ける。自ら責める思いを募らせていたアキラは、卒業式の前に、全校児童の前で自分の思いを伝える。		
教材借用先等	中種子町教育委員会社会教育課		
映像教材活用の実際	<p>1 いじめについて思い浮かぶことを話し合う。</p> <p>2 学習課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>一人一人が、お互いを大切にするためには、どのような気持ちが必要だろう。</p> </div> <p>3 ビデオ「知らんぷり」を視聴する。</p> <p>4 作品についての感想を発表する。</p> <p>5 自分自身のことについて考える。 (1) ワークシートに使ってもらってうれしい言葉や、楽しい毎日を過ごすために大切だと思うことを書く。 (2) 書いたことを基に発表し、話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【話し合いで出された意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめられているからといって別の人をいじめるのはよくない。 ・いじめを見たら正直に先生に伝える。 ・けんかしている人同士を仲直りさせてあげたい。 </div> <p>6 今日の学習を振り返る。</p>		
	成果・課題	<p>いじめ問題における傍観者の立場に焦点を当て、学習課題を考えることができた。</p> <p>図書室に蔵書されているため内容を知っている児童がいたが、ビデオ教材を視聴できたため、その後の話し合いに深まりが見られた。</p> <p>いじめ問題を考える週間に実施するなど、係が意図的に時期を考えることで、取組は充実したものになると考える。</p>	

映像教材活用事例 19 (後期)

事例提供団体等名	屋久島町立中央中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	対象職員
学習・研修内容	ハンセン病について知る		
映像教材名	ハンセン病 今を生きる	種類・時間	DVD 49分
映像教材の概要	<p>ハンセン病は「らい病」と診断された患者が、強制的に隔離されたことから間違った考えが広まり、偏見と差別を大きくしたと言われている。</p> <p>私たちはハンセン病について正しい理解とともに、差別や偏見のない社会のありようを示していく必要がある。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 研修の内容と進め方についての説明 2 講師紹介 3 講義（人権同和教育について） 人権同和教育についての課題と取組 4 本校の人権教育の進め方 事前アンケートの結果より（どのような研修内容がよいか） インターネットによる人権侵害（情報教育，情報モラルとの関連） ハンセン病と人権（教材などの紹介） 人権問題の歴史や必要性 道徳に生かせる内容（相互に教材提供） 等 具体的な取組としてのDVDの活用法 DVD紹介「ハンセン病 今を生きる」 <p>< 活動内容 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンセン病に対する正しい知識の普及・啓発を図り，偏見や差別の解消に努める。 ・各学年で活動内容を決める。（紙芝居，DVD，講話など） <ol style="list-style-type: none"> 5 研修のまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動計画について確認し，まとめをする。 		
成果・課題	<p>事前アンケートを踏まえ，人権教育について学校生活に活かせる具体的な内容の資料の活用ができた。</p> <p>本校の課題について，全員が共有化し，取り組んでいこうとする方向性が見えた。</p> <p>比較的，時間にゆとりのある夏休みを利用したが，説明や紹介のみにとどまり，指導案検討など具体的な活動の時間設定ができなかった。</p>		

映像教材活用事例 20（後期）


事例提供団体等名	奄美市立名瀬小学校		
学習・研修会名	人権教室（特別活動）	対象者	1・2年全児童
学習・研修内容	思いやりの心を育てる人権教室		
映像教材名	とべないホタル	種類・時間	DVD・17分
映像教材の概要	<p>羽が縮んで生まれたために、飛ぶことができない一匹のホタル。そのホタルを助ける仲間のホタルたち。そして足が不自由で歩けない妹のためにホタル狩りにやってきた姉と弟。そんなホタルと子どもたちとのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを描くこの作品は、心温まるストーリーと映像の美しさから見る人の心に深い感動を与えてくれる。</p>		
教材借用先等	奄美人権擁護委員協議会事務局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権について教師の話聞く。 2 映像教材を視聴する。 「とべないホタル」 3 感想発表 4 人権擁護委員の話・講話 5 感想記入（全児童） （主な感想） 		
成果・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 成果 <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの実態に応じた映像教材を視聴することにより、仲間に対するやさしさや思いやりについて具体的に考えることができた。 自分たちの生活を振り返り、自分の今後の課題や目標などについて書かれている感想が多く、今後の仲間づくりに生かしていきたい。 2 課題 <ul style="list-style-type: none"> 今後も様々な教育活動の中で子どもたちの実態に応じた映像教材を活用しながら道徳授業の充実に努める必要がある。 		

映像教材活用事例 2 1 (後期)


事例提供団体等名	奄美市立小湊小学校		
学習・研修会名	人権同和教育	対象者	児童・保護者
学習・研修内容	思いやりの心を育てる人権教室		
映像教材名	「桃色のクレヨン」	種類・時間	DVD・28分
映像教材の概要	<p>「桃色のクレヨン」は、知的障害のいとこのふれあいを通して大切なことに気付いていく主人公の姿をテーマにしている。子どもと大人と一緒に視聴して楽しみ、少しほろっときて、それでいて心が温まる教材である。</p>		
教材借用先等	奄美市人権擁護委員協議会事務局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習のねらいを確認する。 校内や学年・学級の仲間を尊重し、仲よくしていこうとする意識を育てる。 身の回りの差別やいじめに気づき、それを許さない気持ちを育てる。 2 人権擁護委員の話聞く。 人権擁護委員の取組について ビデオの大まかな内容について 3 ビデオ「桃色のクレヨン」を視聴する。 4 個人で感想を書く。 ビデオを視聴して心に残ったこと これからの自分 5 全体で感想を交流する。 6 学習のまとめをする。 本時の学習を振り返り、まとめをする。 人権擁護委員の方の話聞く。 全員で手をつなぎ「ともだちになるために」を歌う。 		
成果・課題	<p>ビデオを視聴する前に大まかな内容を説明しておくことで、児童が同年代の主人公と自分を重ねながら視聴することができた。 お互いの感想を交流することで、さらに学びあい、気づきあうことができた。 親子で視聴したことで、幼少期から子どもの人権意識を培っていくことが大切であることを保護者も確認することができた。 高まった人権意識を、今後の学校生活や地域社会の中で生かせるように継続的な指導に努める。</p>		



映像教材活用事例 2 2 (後期)

事例提供団体等名	奄美市立崎原小学校		
学習・研修会名	社会科学習	対象者	5・6年児童
学習・研修内容	租税教室		
映像教材名	千年の約束	種類・時間	DVD・16分
映像教材の概要	小学生に税について，理解を深めてもらおうという内容である。		
教材借用先等	国税庁 NTV 映像センター		
映像教材活用の実際	<p>税についての学習をする。(講師・・・税理士 久保氏)</p> <p>(内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 租税教室用アニメビデオ「千年の約束」を視聴する。 2 パワーポイント(小学生のための租税教室)を用いて学習を進める。 3 税のはなし 税理士の仕事 税金の意義・役割 税金の種類としくみ 財政の役割 4 まとめ 今日の授業の感想をまとめ，発表する。 		
			
成果・課題	<p>児童は税についてのアニメを視聴し，パワーポイントを用いて具体的に税理士から授業を受け，税について詳しく理解することができた。</p> <p>いろいろな社会の問題にもこれから目を向けていけるように，学習活動の中で本時の学習がいきるよう働きかけていきたい。</p>		

映像教材活用事例 2 3 (後期)

事例提供団体等名	奄美市立住用小学校		
学習・研修会名	人権週間12月1日～12日	対象者	小1～4年
学習・研修内容	人権教室		
映像教材名	「とべないホタル」	種類・時間	DVD 約15分
映像教材の概要	羽が縮んでいて飛ぶことのできない一匹のホタル。そのホタルを助ける仲間たち。そして足が不自由で歩けない妹のためにホタル狩りにやってきた姉と弟。そんなホタルと子どもたちとのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを描いている。		
教材借用先等	鹿児島地方法務局人権擁護課 人権擁護委員協議会事務局		
映像教材活用の実際	<p style="text-align: right;">平成26年12月2日実施 講師：人権擁護委員2名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 導入</p> <p>(1) 学習のねらいを説明する。</p> <p>(2) 人権擁護委員を紹介する。</p> <p>(3) 人権について話を聞く。 人権とは何ですか。 仲良く生活していますか。</p> <p>2 展開</p> <p>(1) 映像教材(DVD)を視聴する。 「とべないホタル」</p> <p>(2) 感想を交流する。 思ったこと、考えたことは何ですか。 友達の発表を聞いて考えたことは何ですか。</p> <p>3 終末</p> <p>(1) 講評・まとめをする。 みんなで大切にしていかなければならないことは何ですか。 友達と仲良く生活する大切さに触れさせるとともに、今後の学校生活への意識付けを図る。</p> <p>(2) 講師へお礼の言葉を述べる。 「人権」という言葉について確認する。</p> <p>(3) ワークシートに感想をまとめる。</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;">  </div> </div>		
成果・課題	DVDは、仲間外れをすることなくみんなが仲よくすることの大切さに気付かせるねらいに迫る内容だった。 子どもが親しめるアニメーションで描いてあったので、低・中学年には、とても分かりやすかったと思われる。		

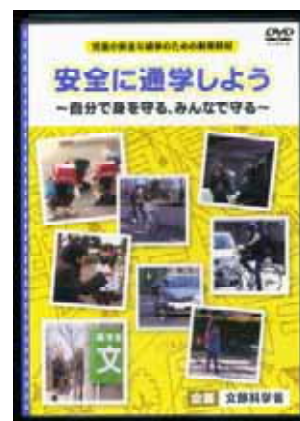
映像教材活用事例 2 4 (後期)

事例提供団体等名	奄美市立手花部小学校		
学習・研修会名	校内人権教室	対象者	児童及び職員
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「プレゼント」	種類・時間	VHS・17分
映像教材の概要	<p>小学4年生の綾香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立をプレゼントするが、それは美由紀の気に入ったものではなかった。腹を立てた美由紀は、それから綾香にいじわるを始めた。やがて、クラス中が綾香を仲間はずれにするようになったが、クラスで孤立している麻里だけが綾香をかばう。</p>		
教材借用先等	鹿児島地方法務局奄美支局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権教室の概要を知る。 2 今日のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">友達と仲良くなるためには、何が大切なのだろうか。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 3 ビデオ「プレゼント」を視聴をする。(17分) <ul style="list-style-type: none"> ・ 講話(ビデオ)の中で提起された問題について考える。(8分) ・ 学校生活の中で、相手の気持ちを考えない発言や行動について振り返る。(5分) 4 人権擁護委員の講話を聞く。(10分) 5 ホメホメの花束を作る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ お互いの良いところ、やさしいところを見つけて、花びらに書いて渡す。 6 今日学習した感想を発表する。 		
	成果・課題	<p>映像教材「プレゼント」は、児童にとって身近な教材であり、映像を見ることで、「いじめ」について児童自身の問題として捉えることができた。</p> <p>映像教材を活用することで、客観的に児童自身の今までの言動について振り返り、「いじめ防止」に対する自分なりの解決策を考える機会となった。</p> <p>映像視聴後の話し合い活動では、児童一人一人が自分の意見を発表し、学校全体としての取組について話し合うことができた。</p> <p>小規模校(全校児童8名)であるため、各学年の発達段階に応じた映像教材の選定が非常に難しい上、発達段階に応じた指導が難しい。</p>	



映像教材活用事例 2 5（後期）

事例提供団体等名	奄美市立屋仁小学校											
学習・研修会名	安全指導	対象者	小学生									
学習・研修内容	日常生活において、自分の身を守るみんなで守ることの大切さ											
映像教材名	安全に通学しよう～自分で身を守る、みんなで守る～	種類・時間	DVD 105分									
映像教材の概要	本映像教材は、交通安全（低・中・高）生活安全（低・中・高）災害安全（下・上）からなり、それぞれの安全について児童の視点で製作されており、具体的で分かりやすい教材である。学年の発達段階に応じて多様に活用可能である。											
教材借用先等	平成25年3月文部科学省 全学校へ配付											
映像教材の実用	<p style="text-align: center;">関係機関と連携した訓練の実施（4・5月）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>1</td> <td>交通安全教室の実施</td> <td>4月</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>不審者対応訓練の実施</td> <td>5月</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>地震・津波避難訓練の実施</td> <td>5月</td> </tr> </table> <p>発生時における対応について知る。</p> <p>学級指導の実施（年間・随時） 本DVD活用</p> <ol style="list-style-type: none"> 交通安全・生活安全・災害安全について、自分の生活を振り返る。 DVDを視聴し、自分たちの生活との比較やよりよい行動について確認する。 画像を通じた危険予知能力の育成 自分たちの地域や外出時での対応についても考え、より高い安全意識を高める。 <p>長期休業前の全体指導 本DVDの活用</p> <ol style="list-style-type: none"> 長期休業中に気を付けることを考える。 それぞれの安全について、全校児童で考える。 その他に注意しなければならないことを考え、その対応を確認する。 長期休業中の安全意識を高める。 			1	交通安全教室の実施	4月	2	不審者対応訓練の実施	5月	3	地震・津波避難訓練の実施	5月
	1	交通安全教室の実施	4月									
2	不審者対応訓練の実施	5月										
3	地震・津波避難訓練の実施	5月										
成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難訓練、学級活動、日常生活での指導を総合的にとらえながら指導を深めるとともに、タイムリーな指導を実施することができた。 画像の効果は大きく、児童の安全意識の高揚に適していると思われる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 画像を単に視聴させるのではなく、目的に応じてピンポイントで指導したり発展的・継続的に指導していく必要がある。 											



本映像教材



2学期の終業式にて

映像教材活用事例 26 (後期)

事例提供団体等名	大和村立大和小学校		
学習・研修会名	人権教室(特別活動)	対象者	3～6年児童
学習・研修内容	人権に関する学習		
映像教材名	未来への虹 ～ぼくのおじさんは、ハンセン病～	種類・時間	DVD 30分
映像教材の概要	<p>ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルにして作成された物語である。ハンセン病に対する正しい知識を深めるとともに、ハンセン病患者・元患者が国の隔離政策により、どれほど肉体的・精神的苦痛を与えられてきたかを認識してもらう必要がある。差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、「人権」の大切さを語りかけている。</p>		
教材借用先等	鹿児島地方法務局奄美支局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 人権について、教師の話聞く。 2 映像教材を視聴する。 「未来への虹～ぼくのおじさんはハンセン病～」 3 大和村人権擁護委員の方の講話を聞く。 4 感想を記入する。(主な感想) <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教室で感じたことは、講師の先生がおっしゃったように「だいじょうぶ。」「うつらない。」と思っただけで、本当は心の奥底に「いやだなあ。」という気持ちがかくれているんだと思いました。これからは、人権の勉強をして、少しでもそういう気持ちをなくしていかないとけないと思います。 ・ ハンセン病の学習をしました。DVDは、とてもわかりやすかったです。この学習で、人権の意味について深く考えることができました。これから、家族で人権のことについて話せるような機会を作りたいと思います。 ・ DVDを見たり、講師の先生のお話を聞いたりして、「同じ人間なのに差別があるのはどうして」と深い疑問が生まれました。わたしは、今後差別をしないよう努力したいと思います。 ・ ハンセン病の人たちが、施設から出られなかったのが、かわいそうでした。えらい人たちは、どうしてまちがった方に進んでしまったのかなと思いました。 ・ 何も悪いことをしていない人が、ハンセン病にかかっただけで、差別されておかしいと思いました。 		
	成果・課題	<p>DVD映像と講師の方のお話(ハンセン病に関すること)により、より深く考えることができました。映像もアニメーションで、非常にわかりやすかったです。3年生から6年生までの視聴だったので、事前のハンセン病に対する説明を学年に応じて実施しておく必要があった。</p>	





人権擁護委員による講話

映像教材活用事例 27 (後期)




事例提供団体等	瀬戸内町立古仁屋小学校		
学習・研修会名	学級活動	対象者	4～6年
学習・研修内容	ハンセン病について正しく知り、自分の身近な生活に生かす。		
映像教材名	国立ハンセン病資料館語り部活動 平沢保治さん講演	種類・時間	DVD・35分
映像教材の概要	ハンセン病の回復者が自らの体験を一般市民に語りかける講演を児童用にまとめた内容。		
教材借用先等	国立ハンセン病資料館(無償配布, ネットでダウンロードも可)		
映像教材活用の実際	1	自分が今日から家族と一生離ればなれに過ごすことになった場合の気持ちを想像して話し合う。	
	2	めあての確認 「ハンセン病について、正しく知ろう。」	
	3	DVD「国立ハンセン病資料館語り部活動 平沢保治さん講演」を視聴する。 4年・・・中学年編 5, 6年・・・高学年編	
	4	ハンセン病による様々な理不尽や差別を振り返る。	
	5	自分のこと(学級内のこと)として考える。 意見を交流する。	
	6	感想をまとめる。	
成果・課題	<p>ハンセン病回復者の実体験を映像を通して聞くことで、ハンセン病について正しく理解し、より真剣に考えを深めることができた。</p> <p>「かわいそう」「ひどい」という意見が多くでた。同情で終わらせるのではなく、自分の身近な生活の問題として捉えることができるように、事後指導を行う必要がある。</p> <p>子どもたちは、真剣にDVDを視聴していたが、35分と時間が長いので、授業の組み立て(DVDの視聴の仕方)を工夫する必要がある。</p>		



映像教材活用事例 28 (後期)

事例提供団体等名	瀬戸内町立阿木名小中学校		
学習・研修会名	薬物乱用防止教室	対象者	小5・6年 中学生
学習・研修内容	主に危険ドラッグについての指導		
映像教材名	Trap「罨」 ～身近に潜む薬物の恐ろしい罨～	種類・時間	DVD 37分
映像教材の概要	身近に潜む薬物の「罨」にかかる若者たちの姿を描き出し、薬物の罨に近づかないように警告する。		
教材借用先等	瀬戸内警察署		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 はじめの言葉 2 警察署の方からの話 (1) 現代社会の課題となっている薬物について (2) 薬物の標本の観察 3 DVD教材の視聴 Trap「罨」 ～身近に潜む薬物の恐ろしい罨～ 4 警察署の方からの話 5 保健主任からの話 6 お礼の言葉 7 終わりの言葉 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>		
成果・課題	<p>児童生徒の薬物乱用防止への意識を高めることができた。 薬物に対する正しい知識を得ることができた。 薬物に近づかない、断る勇気が必要なことを学ぶことができた。</p>		

映像教材活用事例 29 (後期)


事例提供団体等名	瀬戸内町立諸鈍中学校		
学習・研修会名	道徳	対象者	生徒9人
学習・研修内容	人権問題について考える		
映像教材名	ほんとの空	種類・時間	DVD・35分
映像教材の概要	高齢者，外国人，同和問題，原発事故による福島風評被害に対する偏見・差別を取り扱った内容である。ある家族が生活していく中で，人権問題について理解していく。		
教材借用先等	鹿児島県人権同和対策課		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 12月4日(木)～12月10日(水)の人権週間について理解する。 2 DVD「ほんとの空」を視聴する。 3 DVDを視聴して，人権侵害になる場面に対する意見をホワイトカードに記入する。 4 全体で発表し意見を共有する。 5 人権について守っていくことを理解，再確認する。 		
	<div style="text-align: right;">  </div> <p>【画像出典】公益財団法人 兵庫県人権啓発協会ホームページ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
成果・課題	<p>「人だから～は好き。」などの思い込みも偏見であることを確認でき，個性を尊重することが大事であることを理解した。</p> <p>生徒が様々な場面についての感想を書き，また共有することで人権問題について深く考えることができた。</p> <p>映像教材を使用することで，生徒の興味関心を引き出すことができるので今後も使用していきたい。</p>		

映像教材活用事例 30 (後期)

事例提供団体等名	龍郷町立龍郷小学校		
学習・研修会名	6年生社会科学習	対象者	6年生
学習・研修内容	単元名「わたしたちのくらしと日本国憲法」		
映像教材名	「補助犬ができること、 あなたにできること」	種類・時間	DVD・23分
映像教材の概要	身体障害者補助犬の紹介を通して、障害のある人もない人も、皆、同じ社会のなかで暮らしていることに気付かせる。また、だれもが暮らしやすい社会となるために、どんなことができるかを考えさせる。		
教材借用先等	学校寄贈(「24時間テレビ」チャリティー委員会制作)		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本国憲法の三つの原則を確認する。 国民主権 基本的人権の尊重 平和主義 2 「基本的人権の尊重」について学習することを知る。 3 ユニバーサルデザインのまちづくりについて話し合う。 まちづくりにおけるユニバーサルデザインについて考える。 身の回りのユニバーサルデザインについて考える。 ユニバーサルデザインの考え方を知る。 4 「補助犬ができること、あなたにできること」を視聴し、すべての人が幸せに暮らすために大切なことを話し合う。 ビデオを見ての感想を書く。 感想を発表する。 すべての人が幸せに暮らすためには、施設や道具と合わせ、私たちの協力も大切であることをまとめる。 5 「基本的人権の尊重」についてまとめる。 		
成果・課題	<p>わたしは、目や耳など体の不自由な方と共に暮らしているんだと強く感じた。盲導犬や聴導犬のように障害のある方の役に立ちたいと思った。</p> <p>盲導犬や聴導犬は障害のある人の役に立っていてすごいと思った。しかし、全ての方が補助犬を所有しているわけではないし、補助犬にもできないことがあると思うので、自分から声を掛けるなどして役立ちたいと思った。</p> <p>上記の児童の感想文からも分かるように、補助犬の必要性や障害のある人に対して自分たちにできることは何かを互いに考えることができた。</p>		



映像教材活用事例 3 1 (後期)


事例提供団体等名	龍郷町立大勝小学校		
学習・研修会名	「思いやりの心を育てる人権教室」	対象者	全児童
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	下学年「いじめっこザルと正直カニさん」 上学年「自分の胸に手を当てて」	種類・時間	VHS・12分 DVD・15分
映像教材の概要	<p>(下学年) 昔話の「サルカニ合戦」を通して、いじめられたカニの母親がサルへの仕返しを拒み、仕返しは解決策にはなり得ないこと、相手を許し受け入れることがいじめの解決につながることを投げかけている。</p> <p>(上学年) 近年社会問題となっているスマホやパソコン等を介したネットいじめについて取り上げ、軽はずみで書き込んだことが大きな問題となってしまうことを投げかけている。</p>		
教材借用先等	鹿児島地方法務局奄美支局		
映像教材活用の実際	<p>(下学年)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講師紹介(町人権擁護委員) 2 ビデオ視聴「いじめっこザルと正直カニさん」 ビデオ視聴の後感想発表 3 バルーン人形人権 「まもる君」「あゆみちゃん」による寸劇 寸劇を見ての感想発表 4 人権擁護委員のお話 <p>(上学年)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 講師紹介 2 DVD視聴「自分の胸に手を当てて」 DVD視聴後の感想発表 3 人権擁護委員のお話(島唄の発表と人権教育) 島唄から学ぶ人権教育 4 グループ学習 DVDや島唄を通して、感じた「人権」について意見交換を行い、まとめる。 5 個人学習 人権を尊重し、明るく楽しい学校生活を送るためにどうすればよいか、どのようなことに気をつけないければならないか自分の考えを整理する。 		
成果・課題	<p>ビデオの視聴を通して、人権について考えることができ、低学年の寸劇では、あゆみちゃんを思いやる発言も聞くことができた。</p> <p>いじめのない、楽しい学校生活を送るためにはどうすれば良いか、考えるために学年の発達段階にあった視聴覚教材であった。</p> <p>自分専用のスマホや携帯電話等を所持している子どもは少ないが、親の所有している物を使う子どもたちもいる。情報モラルについての指導と合わせてフィルタリング等親への啓発も必要である。</p>		

映像教材活用事例 3 2 (前期)

事例提供団体等名	天城町立天城中学校		
学習・研修会名	特別活動	対象者	中学生
学習・研修内容	命の授業		
映像教材名	サダコ～広島少女と20世紀～	種類・時間	DVD 74分
映像教材の概要	<p>最期まで生きる希望を持ち続けたサダコの短い一生を振り返るとともに戦争や核実験が絶えない現代，サダコの物語が希望の物語として世界的に共感を呼び，学校などで読み継がれている様子を描く。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 広島で被爆した佐々木禎子さんは，10年後に突然白血病を発症し，12歳で亡くなった。病気が治ることを願い，病床上で千羽鶴を折り続けた禎子さんのことについて教師が触れる。 2 DVDサダコ～広島少女と20世紀～のポイントを押さえながら視聴する。 3 ワークシートに感想を記入する。 4 意見交換をする。 5 本時のまとめをする。 		
成果・課題	<p>映像教材を用いることによって，命の大切さや原爆の恐ろしさを具体的に考えることができた。</p> <p>主人公が同世代ということもあり，自分たちと重ねて視聴することができた。</p> <p>視聴時間が74分と長く，1単位時間内での活用が制限される。</p>		



映像教材活用事例 3 3 (後期)

事例提供団体等名	天城町立岡前小学校与名間分校		
学習・研修会名	学級活動	対象者	児童
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「とべないホタル」	種類・時間	DVD17分
映像教材の概要	本教材は、飛ぶことができない一匹のホタルと子どもたちとのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを訴えている。		
教材借用先等	奄美人権擁護委員協議会事務局		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 本日の講師について知る。 ・ 天城町人権擁護委員の紹介 2 本日の学習のめあてについて知る。 めあて だれにでもやさしくするには、どんな気持ちが必要だろう。 3 映像教材を視聴する。 「とべないホタル」 4 映像教材を視聴した感想を書き、発表する。 【子どもの感想の抜粋】 とべないホタルがいたとき、なか間が「とべるよ。がんばれ。」とはげましていたので、なか間はとてもやさしいと思いました。ぼくもこんな気持ちをもって、かなしんでいる人を助けたいです。 5 人権擁護委員の話聞く。 		
成果・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 成果 映像教材の視聴を通して、「思いやり・親切」の大切さを子どもたちが実感することができた。 2 課題 人権学習以外においても、各教科等において、学習のねらいを達成できるような映像教材を選定し、年間指導計画に位置付ける必要がある。 		

映像教材活用事例 3 4 (後期)

事例提供団体等名	喜界町図書館		
学習・研修会名	「うもーり図書館」 懐かしい映画	対象者	大人
学習・研修内容	試写会を通して、一般（高齢者など）の方にも図書館をもっと知っていただき活用を促すように開催した。		
映像教材名	青い山脈（午前）・島育ち（午後）	種類・時間	VHS 各 90 分
映像教材の概要	<p>青い山脈・・・ 地方の町を舞台に高校生らの青春の限りない夢と希望を描く。</p> <p>島育ち・・・ 東京の恋人に捨てられた奄美育ちの娘が、彼女のために服役した同じ島の純朴な青年の帰りを待つロケ地が喜界島 1963 年当時の街並み。</p>		
教材借用先等	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>喜界町図書館運営方針では、町民が生涯にわたって学び続けることを支援する生涯学習支援センターとして、各種資料の収集・整理・保管に努め、暮らしに役立つ資料をそろえた生活情報センターとしての機能を高めていくことが示されている。</p> <p>また、運営目標として「生活の中に図書館！」を大きな目標として掲げ、町民に親しまれる図書館運営を行っている。</p> <p>これらを踏まえ、その一貫として、敬老の日になんで、「うもーり図書館」という企画を 9 月 9 日から 9 月 12 日まで実施し、懐かしい映画試写会等を行った。</p> <p style="text-align: center;">午前は吉永さゆり主演の「青い山脈」 午後は岩下志麻主演の「島育ち」</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		
成果・課題	<p>成果・・・ 多くの方が、図書館に来館くださった。 映画視聴のあと、本の貸出しが増えた。</p> <p>課題・・・ イベントの時だけでなく、随時図書館に来館していただけるよう働きかけていきたい。</p>		